

地震、火災 備え万全に

2市の住民ら訓練



竹と毛布を利用した
担架を実演する防災
研修の参加者たち
(野洲市妙光寺)

このほか自動車のジャッキや風呂敷など、救出時や応急処置に使える道具を紹介。「身の回りで使えるものは多いので知つておくと役に立つ」と辻川さんは話した。

(岩本敏朗)

野洲市の妙光寺地区で研修が行われた。16日、高齢者を対象に、大地震の発生直後の避難や応急処置について学ぶ

野洲 避難や即席担架で搬送

定され、初動時の対処法を学んでもらおうと開かれた。

講師のNPO法人日本

防災士会の防災士辻川良

正さん(69)は「避難の際は、地区

内の組単位で安否確認

を」と呼び掛けた。2本

の竹と毛布で即席の担

架をつくり実際に人に

乗つてもらう実演を行つ

た。

高齢者 初動対処学ぶ

野洲 避難や即席担架で搬送

2013年(平成25年)6月17日 月曜日

滋賀

京都新聞

滋賀
6月17日
月曜日